

東地申 第37号  
2月8日 開催

## 「平成31年3月ダイヤ改正等について」の申し入れ【中野車掌区】その2

5. 緩行とメトロの渡り行路については、中野30分、三鷹15分を確保すること。

(回答) 列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

(組合) 現行もなく、改正後もないが、リスクの視点からか。

(会社) 時間の制約はない。バランスも見て行路作成している。30分という視点では見ていない。

(組合) この時間があることで乗務員交代での遅延が発生していない。

(会社) 結果どうだったかという分析はしていない。

(組合) 各種データでは遅延の発生率が東西線が1位で中央総武緩行線が2位になっている。そのような現状がある中で、乗務員交代でのリスクが高まる。

(会社) 遅れに対するケアもあるが、遅れを発生させないことも重要。認識は否定しないが、考え方の一つだ。

(組合) 申し入れた主旨は理解されていると確認する。今後も議論を踏まえた行路作成を要請する。

6. c速時間帯の千葉～三鷹間の通し乗務は設定しないこと。

(回答) 列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

(組合) 千葉から三鷹までの通し乗務は今までないが、設定した根拠は何か。

(会社) 過去にあったかないかではなく、列車ダイヤに基づいて行路を作成している。何か意識の変化があったわけではない。

(組合) 朝の通勤時間帯であり、特に気を使っている。集中力も低下する。

(会社) 調整は可能だ。現場でも調整できる。

【参考】千葉～三鷹間  
所要時分 約90分  
駅数 39駅

7. 遅延拡大防止やトイレの観点から、三鷹での折返し同電担当は設定しないこと。

(回答) 列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

(組合) 三鷹での折返し同電が増えている。段落ちよりも遅れの回復ができない。

(会社) 運転士も段落ちすれば、条件は同じだが、車掌が段落ちして運転士が同電なら状況は変わる。一概には言えない。

(組合) 以前から求めているが、中野駅のメトロ詰所にはトイレがない。中野でもトイレに行けず、三鷹でも同電ならばトイレに行けない。過去からの議論経過を踏まえるべきだ。

(会社) 解消できるものがあれば、解消していきたい。現場での調整もありうる。

**過去からの議論経過を踏まえ行路作成に反映させることを求める！**

8. 千葉での折返し交代は、到着順に折返し列車を担当すること。

(回答) 列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

(組合) 車掌の発車順序が到着順ではない。このような行路設定の根拠は何か。

(会社) 到着順も一つだが、食事時間を確保した上での設定だ。ダイヤ設定の答えは一つではない。

(組合) 異常時で担当列車の確認など、職場では不安の声が出ている。今までにない取扱いが増えている。

(会社) 職場からの意見があれば、調整は可能だ。

**働きがいの実感できるダイヤ改正を職場からのたたかいでつくり出そう！ その3へ続く**